



基本理念

- 1. 社員で考え、社員のための労働運動を目指す 企業内労働組合
- 2. 心と心をつなぐ相互扶助活動と、次代につなぐ社会正義の実現を目指す

# JUSTICE

自らを変える!! 明日を創る!! イーストイノベーション

ジェイアール・イーストユニオン  
 発行者 菅野 一位  
 編集者 教 宣 部  
 〒105-0021  
 東京都港区東新橋 2-8-28  
 TEL(J R) 057-7333  
 TEL(NTT) 03-6452-9687  
 ホームページ検索  
 「JREユニオン」

10月6日(木)ホテルメトロポリタン池袋において、JR連合結成30周年記念行事が開催されました。

JR産業を取り巻く環境は急速かつ大きく変化し、とくに鉄道の特性が発揮できない地方路線などは厳しい経営状況に陥っています。またこの間、列車脱線事故の悲劇をはじめ様々な不安全事故を発生させており、こうした事故等の反省と教訓を強く胸に刻み、安全最優先の取り組みを不断に積み重ねていかなければなりません。また、コロナ禍によって社会の変化が急速に加速し国鉄改革に並ぶ大転換期を迎えています。今後JR産業が持続的に発展成長し、

組合員が安心して意欲高く誇りを持って働き続ける環境を創るためには、労使が社会の変化に対応し、変革を進めていかなければなりません。このような課題認識のもと、「次なる30年の強くしなやかなJR産業を創る5提言」『ONE TEAM』となり誇りを持って社会に貢献し続けるために『』を発信しました。

記念シンポジウムでは、第一部、関西大学経済学部教授宇都野人氏が「社会インフラとしての鉄道：新たな時代における役割と課題」。富山市前市長森雅志氏が「交通政策と都市政策の融合」について基調講演がなされました。また、滋賀県知事三日

月大造氏よりビデオメッセージが寄せられました。

第二部は、JR連合からの「提言」。「次なる30年の強くしなやかなJR産業を創る5提言」『ONE TEAM』となり誇りを持って社会に貢献し続けるために『』が提起されました。

第三部は、パネルディスカッションが行われ、コーディネーター「宇都宮浄人」氏、パネリスト「森雅志」氏、JR西日本代表取締役副社長兼執行役員「倉坂昇治」氏と、JR連合会長「荻山市朗」氏の四氏で行われました。

記念式典は飲食を伴わない短時間で行われ、連合芳野会長をはじめ各産別代表者、友誼団体

各関係団体代表者、斎藤国土交通大臣、国会議員懇談会会長榛葉会長、JR北海道、東海、西日本、九州、四国、貨物から経営幹部、JR連合歴代会表が参加されました。



記念セレモニーとして鏡開きが行われ、コロナ禍を乗り越え鉄道の発展とJR産業の持続的成長を誓いました。

我々の働くJR産業は社会生活の中で質の高い暮らしをする上で不可欠、社会共通資本「宝」として再認識し、次の30年に「ONE TEAM」となり自信と誇りを持って社会に貢献をし続け、未来を切り拓いていこう!

記念行事詳細についてはジャスティス定期号でお伝えします。

(次号へ)



子社長より祝辞が述べられました。

**JR連合結成30周年**

**記念行事開催!**

「次なる30年の強くしなやかなJR産業を創る5提言」『ONE TEAM』となり

誇りを持って社会に貢献し続けるために『』